

まつかわ・すたいる研究会

1st

アートピクニック

あなたが感じる 松川を 描いてみませんか？



ここにしかない^{いろ}彩色を楽しみましょう

松川町にはさまざまな^{いろ}彩色があります。春、果樹園では一面に白い花が咲き、秋には真っ赤なりんごが実ります。天竜川原の水耕地帯では緑から黄金へと季節を鮮やかに表現してくれます。段丘を囲むアルプスの山々は、近景から遠景、朝から夕、そして季節ごとに萌えから碧、青から白へと時々刻々と^{いろ}彩色を変えていきます。この^{いろ}彩色とっしょにピクニックにでかけませんか？

戸外のくつろいだピクニック+ちょっとアートな気分+地元の味覚。そんな休日の過ごし方を提案したい。それが「まつかわ・すたいる」のアートピクニック（芸術散策）のコンセプトです。

2017.10/14 sat.-15 sun. 清原健彦氏と描く秋の松川。

記念すべき第1回目は、神戸在住の水彩画家 清原健彦氏をお迎えして、千年杉が林立する大洲七椏神社と、増野の高台にあるライラック農園を選んでみました。松川町の文化と歴史、そしてここにしかない風景の^{いろ}彩色を楽しみながら、ゆったりとした時間をお過ごしください。

14日 大洲七椏神社 千年の歴史を描く 15日 アルプスに映える秋を描く



ご予約・お問合せ：「まつかわ・すたいる」まちづくり研究会 事務局 ☎ 0265-36-7027 (松川町役場産業観光課)

まつかわ町民提案型まちづくり事業